

## 外郭団体ミッション遂行評価票

## 【平成26年度取組結果】

団体名	社会福祉法人 北九州市福祉事業団	所管課	保健福祉局 総務課				
団体に対するミッション		行財政改革大綱における見直し内容					
<p>他の民間事業者では取組みが困難な福祉サービスの実施を通じ、本市の福祉サービスの充実に積極的な役割を担う。</p> <p>また、事業団が持つ多様な専門性を活かし、民間の社会福祉法人等の先導的役割を担う、より質の高いサービスを提供する。</p>		<p>平成22年度までに抜本的な見直しを行い、経営健全化を達成していますが、今後も引き続き、長期的に健全な経営を維持するよう努める。</p>					
ミッションに基づく中期計画							
3~5年後に 目指す状態	<p>① 再整備後の総合療育センターでの専門性を活かした運営等障害児・者の支援の中心的な役割を担う。 また、国立保育所、児童館、障害児支援施設の連携等専門性を活かし子育て支援の先導的役割を担う。</p> <p>② 介護認定審査等公平・公正さが要求される事業を担当し、市と一体となって福祉サービスの充実に取り組む。</p>						
主な成果指標	年度ごとの目標及び実績（太枠は最終目標年度）						
	H25 実績	H26 目標	H26 実績	H27 目標	H28 目標	H29 目標	H30 目標
介護認定審査件数	60,705件	62,633件	54,095件	59,560件	59,560件	59,560件	59,560件
障害支援区分審査件数	1,945件	2,900件	2,276件	3,200件	2,800件	3,300件	3,600件
総合療育センターの利用者満足度	81%	80%以上	84.3%	80%以上	80%以上	80%以上	80%以上
児童館の利用者数	634,851人	617,000人 以上	651,601人	617,000人 以上	617,000人 以上	617,000人 以上	617,000人 以上
ミッションの遂行状況の評価（平成26年度）							
団体における評価	介護・障害認定業務においては、法改正や制度見直し等の影響があったが、事業遂行は公正かつ効率的に実施できた。 主な成果指標である療育センターの利用者満足度や児童館の利用者数などは目標を概ねクリアしており、本市の福祉サービスの充実に貢献できた。	市の評価	療育センターの利用者満足度や児童館の利用者等、年度当初に設定した成果目標は達成されており、民間事業者では取組みが困難な福祉サービスの実施・充実につながっていると評価する。 また、経営計画に基づき、人材育成、経営体质改善、地域支援を強化する事業の充実に取組んでおり、団体の経営は安定している。				
今後の課題及び見直し内容	<p>〈今後の課題〉</p> <p>① 専門性の継承、及び公平・公正性を担保するための人材の確保・育成 ② 質の高い福祉サービスを維持するため、団立施設の老朽化対策 〈見直し事項〉</p> <p>① 実態に合った人材確保・育成計画の確立 ② 老朽化した団立施設の整備計画、及び資金計画の確立</p>	団体への改善指導内容	団体は今後の課題及び課題に対する見直しの方向性を適確に把握しており、引き続き、経営計画に基づく人材の確保・育成、団立施設の健全な経営管理に取り組むよう指導する。				
その他～「行財政改革大綱における見直し内容」の取組み状況							
見直しの分類	—						
長期的に健全経営を維持できるよう事業団の経営計画（平成23～27年度）に基づき、人材育成・施設整備等に取り組んでいる。							